

当面の日程

- ・2教科目の受付 4月9日(水)・10日(木) 午前9時～午後3時30分(木曜は昼まで)
1-2教室 先着順に受講許可決定 その際に**運営費8,000円**を徴収します。
- ・1学期の始業日 月曜組 4月14日 火曜組 4月15日 水曜組 4月16日 金曜組 4月18日
- ・パソコン短期講座の受講生募集 4月11日(金)～4月28日(月)
- ・ゴールデンウィーク中の休講 4月29日(火)～5月6日(火)の全日
- ・年会費の徴収 5月7日(水)～ 各学級で
- ・クラブ正副部長会 5月8日(木)
- ・カラオケ、古典文学等の短期講座 7月上旬からの予定

健やかに 穏やかに 和やかに
自分たちで出来ることは自分たちです
元気な高齢者はボランティアに取り組む



老人大学 学長 高橋 和男

市民に根付いた老人大学

昨年度に創立40周年を終えた老人大学は、今年度からは創立50周年に向けた新たな10年の始まりです。これまで全国に類のない高齢者のための専用の生涯学習施設として10万人近い修了者を送りだして、福山市の高齢者福祉に多大な役割を果たしてきました。

私の両親も老犬生として長くお世話になりました。現老犬生の中には、先輩方も同級生もご近所の方も更に後輩も見受けます。老人大学は、高齢者の生き甲斐づくりと健康増進のための掛け替えのない施設として福山市民の中に根付いています。これからの10年も更に充実発展させていかなければなりません。

高齢者は社会の多数者

不老長寿は人類の長年の願望であり、戦後の我が国は平和と安全と豊かさそして栄養改善と医療の充実さらに健康志向の高まりなどにより、この願望を大きく実現してきている素晴らしい社会です。

他方で、子供が生まれ育つ環境は厳しく、出生率の低下による少子化が深刻です。このことによって、我が国の人口に占める高齢者の割合が大幅に高くなるとともに、人口が減少する中で、高齢者は社会の多数者となっていっています。福山市でも4人に1人が高齢者です。

私達の社会は、子孫を生み育て次代を担う後輩を育てこそ継続し発展していきます。今日の我が国は、このことが十分でないという重大な問題を抱えています。このことによって、これからは今までのような高齢者に優しく親切な社会ではなくなっていくことが心配されます。

社会に貢献する高齢者

こうした心配の中で、高齢者が社会とどう向き合うかが問われています。私は、次のようなことが望まれるのではと考え始めています。

- ・まずは、日々、「健やかに 穏やかに 和やかに過ごす」ことで、社会の安定に寄与する。
 - ・次に、まだ「自分たちで出来ることは自分たちです」自助努力を心掛ける。
 - ・更に、「元気な高齢者は大いにボランティアに取り組む」ことで、遣り甲斐・生き甲斐を高める。
- このことについて、しっかりと意見交換し望ましい高齢者像を模索することで、老人大学の活力を一層高めたいものだと思っています。

第44期入学式を祝す — 老犬の明日はあなたに託す — 学生会 会長 剣持 保男

今日は老人大学の入学式、どなたも明るい笑顔でこの会場にお越しを頂き有難うございます。ちなみに、今年度初めて老人大学にお出で頂いた学生254名、入学許可された者2637名、学生会としては当初2800名を見込んでおりましたが、残念ながら定数を割っている教科も多く見受けられます。逆に古典文学は定員の2倍の申込みで抽選、コーラスはクラスが増えたが、それでも定員を超えています。

私共は、量も大切ですが更に質を改め、特に古典的な教科例えば謡曲・詩吟・民謡・園芸など古くから伝わる教科を大切に。そして時代が求めるあらゆる分野に目を向け幅広く科目を求めて運営したいものです。

今年度の事務室の体制は、事務職員の森島順子さんが事務長に就任されました。彼女は文化芸能に造詣が深く、しかも「愛想」がよく、元気な挨拶は誰にも後れをとることなく、まさに老犬の事務長として適任ではないかと思えます。

若い高橋学長と森島事務長のコンビで「近代的老人大学」に変革して頂きたいと思えます。学生は拳って協力を惜しまず支えて行くことでしょう。



新任講師の紹介

再び出会えますことに感謝します

7年間老人大学の事務局職員として勤務させていただきました。多くの学生さんとお友達になり老犬を去りがたく思っておりましたが、この度コーラスの講師として就任でき、大変嬉しく思っています。

歌うことをこよなく愛されて50数年、平均年齢79歳以上のコーラスグループが広島にあります。その方々は異口同音に、「歌うことで若さが保たれる。新曲に出会うたびにわくわくする。歌うことが3度の食事より好きだ。週一回の練習が待ち遠しい」と感想を述べられています。

このグループは海外演奏も経験された素晴らしい合唱団です。老犬コーラス科も心地よいハーモニーを奏で、海外演奏を夢みて頑張りましょう。どうかよろしくお願い致します。



コーラス1組 小坂 健三先生

「音楽は魂の薬」・・・古代エジプトに残された言葉です。当時はどんな音楽が演奏されたのでしょうか。現代でも暮らしの中で音楽は欠かせない存在であり、その魅力を楽しむことができれば日々のワクワク感は増し、健康にもよいこと間違いなしです。

皆様とコーラスを通して音楽の喜びを共有し、ステキな歌声の応援ができるよう頑張りたいと思えます。よろしくお願いいたします。



ピアノ/伴奏 藤井 修子先生

書道仮名2組 友宗 杉径先生

心を込めて筆を握る

「書は人なり」と言います。書を通じて多くの人に感動や元気を与え、書道の魅力を広めたいと、日々作品制作と指導に努めて参りました。筆で字を書くのが好きだったこと、黒板の字を美しく書きたいとの思いで書の道に入りました。気が付けば、書を始めて40年余りになります。

かな書道は、誰にでも手軽に始められ、そして一生親しめる奥深さがあります。心豊かな趣味として「かな書」に親しむお手伝いができればと思っています。



普通科 俳句 亀井 福恵先生

俳句には十七音で自然を詠い感情表現ができるという不思議な魅力があります。

素直にものを受け入れる気持ちと、恐れなく詠い出す勇気があればいいのです。日常のなかで感動が湧けば、すぐその場で一句書きとめることができます。

俳句の扉を開いて、あの楽しい世界の案内役ができれば幸せです。



始業日に学級づくり等と講師の授業内容の説明

4月14・15・16・18日の曜日ごとの始業日に、次のことを行ないます。

- 1 始業式 普通科・午前：9時45分 研究科・午後：1時15分 各学級で放送を通して
- 2 1校時 学級名簿の配布 名札の配布 自己紹介 学級役員の人選
座席の決定 出席簿の確認 クラブ活動加入申込み 駐車許可証の申請
登校時刻の確認 掃除当番の割り振り など
- 3 2校時 講師による授業の進め方や年間計画及び教材などについての説明

二週目からの日程

- 1 委員長会 午前9時30分 午後1時 各組委員長は図書室に集合
- 2 学級会 午前9時40分 午後1時10分 学生はこの時刻までに登校
- 3 授業開始 午前10時 午後1時30分 チャイムに合わせて授業開始

学生会からのお願い

老人大学では、各学生の長い人生経験を活かして大学運営に協力するために学生会を結成しています。「学生会総会は、各組委員長をもって構成する」こととなっています。各学級の運営は学級役員が中心となって自主的に行なっています。そこで次のことをお願いします。

- ・ 始業日に学級役員（委員長・副委員長・会計委員・駐車場担当委員など）の人選を自主的に積極的に行なってください。
- ・ 委員長は学級運営の取りまとめを、その他の役員は委員長を助け学級会計を含めたクラス運営に協力してください。
- ・ 委員長は、次の会合に出席してください。

老人大学学生会 2014年度（第44期）総会 5月29日（木） 午前10時 講堂

今年度の健康診査 8月5・6日 老大で実施

老生の皆さんに日々、「健やかに 穏やかに 和やかに」過ごしていただきたいというのが老人大学長としての私の最大の願いです。

昨年12月に福山市保健所（成人健診課）から老生を対象に健康診査を実施できないかとの依頼を受け、「2月28日に老大を会場に」と受診希望者を募ったところ、120名を超える応募がありました。当日は、検診車5台・ドクター2人・職員20名の体制で午前8時30分から受付が始まり、大勢の受診者で大賑わいとなりました。

「50歳頃の健診で嫌なことがあってからこの20年ずっと受診していなかったが、今回は老生の呼びかけなので受けることにした」、「通いなれている老大での健診なので参加した」などの声をいただきました。

我が国は、国民皆保健制度により「40歳を超えたら年に1度は総合的な健診を受ける」こととされており、基本的に無料です。このことの周知徹底が求められています。

こうした趣旨と経過を受けて、今年度は2日間にわたって健康診査を老大で実施します。時期がきましたら受診希望を募ります。大勢の応募をお待ちしています。（文責 学長）

修了証書(20回以上)・皆勤賞(全出席)をめざして頑張ろう

福山市老人大学の一般教科は、32回の教科の授業と春秋2回の全員教養講座を含めて年間34回の授業回数です。

年度末には、20回以上の出席の方に修了証書を、更に全ての授業に出席した方には皆勤賞を授与します。体調管理に努めて頑張ってお出席いただければ幸いです。

なお、修了証書と皆勤賞の授与の根拠は、各クラスの出席簿ですので、登校されたら直ぐに出席簿に押印してください。全員教養講座の出席は、次回の登校日に押印してください。（文責 学長）

第43期修了式・創立40周年記念講師発表会 盛会裡に開催

3月18日 リーデンローズ大ホール



学長式辞



仰げば尊し斉唱!



日本の伝統文化ここに在り



「老大の花」見事に開花



退任される講師の先生

ボランティアクラブの活動

このクラブは老人大学と学生会との連携により、自主的・自発的なボランティア活動を行っています。昨年度から学生会の自主クラブに認定され、38名の方が加入されました。

昨年度の主な活動は皆様から預かったエコキャップ（800個でワクチン1本）とリングプル（1000Kgで車椅子1台）の選別・整理を行い、エコキャップ20万6千個・リングプル2.7Kgを社会福祉協議会へ届けました。

施設訪問は32名の希望者があり、6月に「えんじゅ王子」10月に「光寿園」11月に「リーベル」2月に「プレジール箕島」を訪問し、舞やハーモニカ、マジックなどの演技で入居者の笑顔から逆に元気を貰いました。プレジール箕島では入居者の皆さんと折り紙（お雛様）を楽しみ、傾聴を希望されている方の話し相手もしました。

又、学校行事の学生祭、環境整備、ロビー展への協力や図書蔵書整理等を行い、社会福祉協議会とも連携して活動の輪を広げて行く予定です。

各地域でボランティア活動をしておられる方との情報交換もしたいと考えていますので、関心のある方の参加をお待ちしています。